目先の利益と効率化ばかり追い続けてきた、戦後日本——。

いつまで未来への責任を放棄し続けるのか？



令和八年十一月二十五日発売

AI時代の憂国論　フォーサイトなき日本に未来はあるか

B6判・188頁　ISBN:979-8141099106　1,870円（税込）　BBドライビングフォース／Amazon

【目次】

序　章　親指で隠れる地球——「無知の知」から始まる未来洞察
第一章　混沌（BANI）の到来と増幅する「悪意」
第二章　フォーキャストの敗北——「予測の呪縛」を解く
第三章　漂流する日本——近視眼性が招いた「戦後最大の停滞」
第四章　「常識」が崩壊する未来——私たちは何に備えるべきか
第五章　未来を形づくる教育——AIネイティブと「判断基準」の形成
第六章　未来を共有する力——ナラティブとSFプロトタイピング
最終章　1000年後からの逆算——人生の本質は「次の世代への橋渡し」



藤本 英樹（ふじもと ひでき）
未来学者・作家

早稲田大学政治経済学部卒業。AIと人間社会の関係、未来洞察（フォーサイト）、人的資本経営などを主な研究・執筆領域とする。著書に『HR再起動』『Positive BANIで読み解く日本の未来』『可笑しな世界』など。

フォーサイト（未来洞察）の力で
失われた未来を、取り戻す。

bb-drivingforce.com